

## 第23回 奈良CBC練習会ハンド

No. 1

♠ Q532				
♥ AK10732				
♦ J95				
♣ —				
♠ AJ8		♠ K109764		
♥ 954		♥ J6		
♦ 763		♦ Q2		
♣ 9652		♣ J103		

No. 2

♠ 73				
♥ AK1095				
♦ KJ3				
♣ 875				
♠ AQ108		♠ J92		
♥ J4		♥ Q63		
♦ A1098		♦ Q542		
♣ AQ10		♣ K94		

No. 3


No. 4


No. 5


No. 6


No. 7


No. 8


No. 9


No. 10


No. 11


No. 12


No. 13

♠ 54  
♥ KQ982  
♦ 853  
♣ 752

♠ A8  
♥ 10  
♦ AKQJ62  
♣ AKJ10

	N	
W	+	E
	S	

♠ 1092  
♥ J7543  
♦ 7  
♣ Q843

♠ KQJ763  
♥ A6  
♦ 1094  
♣ 96

No. 14

♠ K74  
♥ AJ76  
♦ 862  
♣ J106

♠ AQ3  
♥ 1082  
♦ K7  
♣ Q9752

	N	
W	X	E
	S	

♠ J9862  
♥ Q953  
♦ 95  
♣ 83

♠ 105  
♥ K4  
♦ AQJ1043  
♣ AK4

No. 15

♠ J972  
♥ A1093  
♦ 9  
♣ 7654

♠ AKQ85  
♥ K4  
♦ AJ4  
♣ AJ10

	N	
W		E
	S	

♠ 63  
♥ Q85  
♦ KQ10832  
♣ 83

♠ 104  
♥ J762  
♦ 765  
♣ KQ92

No. 16

♠ KJ973  
♥ 6  
♦ J106  
♣ 10972

♠ Q10  
♥ AJ92  
♦ Q87  
♣ KQ86

	N	
W	-	E
	S	

♠ 65  
♥ KQ10543  
♦ K532  
♣ J

♠ A842  
♥ 87  
♦ A94  
♣ A543

No. 17

♠ AQ9742  
♥ Q82  
♦ AJ108  
♣ -

♠ 106  
♥ K1053  
♦ 9642  
♣ A92

	N	
W	X	E
	S	

♠ 83  
♥ AJ4  
♦ K753  
♣ QJ106

♠ KJ5  
♥ 976  
♦ Q  
♣ K87543

No. 18

♠ J  
♥ QJ1065  
♦ AJ82  
♣ 1094

♠ K1095432  
♥ 8  
♦ 95  
♣ AKJ

	N	
W		E
	S	

♠ 6  
♥ 9432  
♦ Q1074  
♣ Q763

♠ AQ87  
♥ AK7  
♦ K63  
♣ 852

No. 19

♠ 103  
♥ K7  
♦ AK542  
♣ J873

♠ AK4  
♥ 3  
♦ Q10976  
♣ AQ94

	N	
W	+	E
	S	

♠ J8652  
♥ Q96  
♦ J8  
♣ 652

♠ Q97  
♥ AJ108542  
♦ 3  
♣ K10

No. 20

♠ KJ75  
♥ K  
♦ Q54  
♣ 106532

♠ Q32  
♥ A10875  
♦ J6  
♣ AQ8

	N	
W	+	E
	S	

♠ 104  
♥ J643  
♦ AK93  
♣ KJ9

♠ A986  
♥ Q92  
♦ 10872  
♣ 74

No. 21

♠ 10986  
♥ KJ5  
♦ Q63  
♣ A62

♠ Q543  
♥ Q87  
♦ A94  
♣ KJ8

	N	
W		E
	S	

♠ A7  
♥ A9643  
♦ KJ107  
♣ Q5

♠ KJ2  
♥ 102  
♦ 852  
♣ 109743

No. 22

♠  
♥  
♦  
♣

	N	
W	+	E
	S	

♠  
♥  
♦  
♣

No. 23

♠  
♥  
♦  
♣

	N	
W	+	E
	S	

♠  
♥  
♦  
♣

No. 24

♠  
♥  
♦  
♣

	N	
W	X	E
	S	

♠  
♥  
♦  
♣

## ビッド・プレーについてのコメント

いろいろと独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めてください。

### NO. 1

N	E	S	W
P	P	1♣	P
2♥	P	3♦	P
3♥	P	4NT	P
5♥	P	6♥	end

Sは6-5のスーツと強いhcpを持っているので、1♣でオープンし、リバースで♦を2回ビッドする予定。NはDealerなので最初はパスが普通でパートナーの1♣後のリビッドでは1♥でなく、2♥をビッドし、♥が5枚以上のオープン出来るに近いhcpを持っていることを示す。Eのハンドで2♠のweek2オープンする人があるかも知れないが♠が弱い(KQが欲しい)ので勧めない。Nの5♥はキーカード2枚を示す(♥で)6♥/NT OLが何でも7メイクする。尚、6♦/S、6♣/Sもメイクする。

### NO. 2

N	E	S	W
	P	P	1NT
P	2NT	P	3NT
end			

3NT/W OL:♥10 →♥3→♥7→♥J (♥KのOLも考えられるが・・・)  
Declarerから確実なウイナーを数えると、♠1♥1♦1♣3の計6個しか無く、メイクにはあと3個必要である。♥のストッパーがない状態では厳しい状況である。しかも、8枚ある♦でもKJが抜けているので、4枚とも取れることはなく、相手の♥が4-4の分かれとしても、メイクには♠のフィネスが効いて2個取る必要がある。それなら仮に♠KがSにあるとすれば4個取れる可能性がありそうである。但し、Eへのエントリーが♣Kしか無いので、注意が必要である。即ち、♣Kでダミーに入り、♠9を引いてハンドから♠8を出し、次に♠Jを引いてハンドから♠10を出すようにして、**ハンドでブロックしないようにしなければならない(Sが♠KXXXの4枚に備えてフィネス3回可能にするため)**。このハンドでは♠Kのフィネスが成功するので、めでたく3メイクする。

### NO. 3

N	E	S	W
		P	1♦
X	1♥	P	P
X	P	2♣	end?

Wが1♦でオープンし、Nのテイクアウトダブルのあと、2~3♣/NorSIになりそうである。E-WがVulで8枚しか見えない♦で3の台まで競るのは疑問。  
2♣/S 3♣/N OL:♦K ♦Q(♦3)  
♠が2-2の分かれなので4メイク。3♦/Wは2ダウンになりそう。

N	E	S	W
		P	1♦
X	1♥	P	1NT
2♣	P	P	2♦(2♥)
P	P	3♣	end

### NO. 4

N	E	S	W
			1♣
1♥	1♠	3♥	end

Eは弱いハンドであるのでパスしても良いが、オーブナーが♠4枚の可能性もあるので、Nの1♥OCに対して1♠をビッドする(1R-Forcing)。  
Sは♥4枚サポートとほぼオープン出来るhcpがあるので、3♥にレイズする(♦Qと♣Qが♠Aに替っていれば、同じhcpでも4♥にレイズするのも面白い)。  
3♥/N OL:♣7 WはOLを♣Kで勝ち、♠A♣Jと出してきた。Declarerのプレーはどうすべきか? ♦の2ルーザーは避けられないので、メイクのチャンスとしては♥Qでラフし、♥を♥K♥Aで刈り上げてから♠Qのフィネスを狙うしか無い。但し、♥の分かれが2-2(37.5%)なら良いが、3-1(50%)の時♥Jが残る可能性があり(♥Jが1枚の可能性が12.5%)成功率は約50%である。しかし、3巡目の♣をEにラフされるとほぼ確実に1ダウンなので、♥Qでのラフは試みる価値はある。

### NO. 5

N	E	S	W
1♣	P	1♠	2♥
3♠	4♥	4♠(5♥)	
(P	P	5♠)	end

左のビッドで4♠までは必然の成り行きとしても、5の台の争いでは何処まで行くかはその時の成り行きで善悪の判断は難しい。ビッドの段階でWは5♥のメイクチャンスは50%位ありと考えてよいかも知れない。Sはディフェンスの力が殆どないハンドなので5♥を作られる可能性ありとして、5♠は1~2ダウン覚悟のビッド。

5♥/W OL:♦K Sは♦4をフォロー(普通♦Qがある時は大きなカード♦8を出す)が、この場合は♦以外のリード、好ましくは♣のリードが欲しいことを示すため)。♣のリードが来てSでラフしたとしても5メイクは固い。  
5♠/S OL:♣K DeclarerはOLの♣をラフし、♠2を出して♠を集めに来るので、♠Aで勝ったWが直ぐ♥を出さないと6メイクになる。5♥、5♠共にメイクするのでチーム戦では大きな差が付く可能性が高い。結果を見れば正解コントラクトは6♥X/Wだがエキスパートでも到達は簡単でないと考えられる。

### NO. 6

N	E	S	W
	1♥	P	1♠
P	2♦	P	3♥
P	4♥		end

Wのハンドで1♥に対して直ぐ3♥にレイズすることも考えられるが、1♠の方が後のビッドの幅が広く確保できるので良い(Eに♠が4枚ある可能性もある)。  
但し、一方で相手にOCの余地を残す欠点もある。  
4♥/E OL:♠A(良いリードとは云えないが他のスーツは良くないので)  
Declarerから見ると♥が3-2の分かれなら♥にはルーザーがないが、♦が3-3でなくて、♦Jが長い方にある場合(約56%)には♦で1ルーザー出る可能性があるので注意が必要である。ダミーの♣Kでハンドの♠のルーザーが捨てられるとメイクのチャンスが高くなる。一方、Sから見ると♠A以外に♠Kと♥1枚が取れそうである。ビッドからEは♠に多くても4枚しか持っていないので、若し仮に、♦A、♠AがEにあるとすれば、♥を3回集め、♠A、♠Xと♠Kを追い出しに來られても、4メイクされることは明らか。そこでSは♠Aの後、無責任に♣2を出すことも考えられるが、♠3を出す勇気があっても良いと考えます(♦のリードは勝てるかも知れないNのアナーを捕まえられる恐れが高い)。このハンドは♦が3-3なので♠以外のリードでは4メイクになる。

## NO. 7

N E S W  
1NT P  
3NT end

3NT/S OL: ♠6→♠3→♠Q→♠? 何を出すべきか?

ウイナーは♠1♥3♣2の6個と3メイクには♦で3個必要とし、♦Kのフィネスを要する。  
このフィネスが流れた時、♠の分かれが5-2に備えてOLはEの♠Q勝たせるのが大切。  
♠9のリターンには♠Jを出しこれをWがダックしても、ハンドから♦10を出してフィネスして

仮に、Eの♦Kに負けて、Eが♠を返す時はWの♠は4枚なのでコントラクトは安泰である。Wが♠5枚の時はEの♠は2枚で返せない。

## NO. 8

N E S W  
1NT P 2♥ P  
2♠ P P end

N E S W  
1NT P 2♥ P  
2♠ P 2NT P  
P end  
(3♠)

Wの1♣に対してNが1NTのOCするか  
ダブルを掛けるかによって後のビッドは  
異なってくる。1NTのOCをした場合でも  
各種ConventionがONかOFFかによって  
Sのビッドは異なる。OFFの時はパスで  
ONの時はJacobyTr. となる。

N E S W  
X 1♥ 1♠ 2♣  
P P 2♦ P  
P(2♠) end

この時は2♥→2♠にSはパスが普通だが、♠5枚しか無いので

2NTをビッドする人があるかも知れないが、このハンドは弱くNT向きでないので2♠でやるのが無難と考えます。

2♠/N OL: ♥4 or ♣9 3~4メイク。 2♠/S OL: ♦10 or ♣A? 4メイク

## NO. 9

N E S W  
P 1♥ X 2♥  
P 3♥ end  
(P)

Sはダブルのあと2♥で回ってくれば2♠をビッドする。

3♥/E OL: ♣K Nは♣8をフォローしたので、Sは♣A、♣4を続け、Declarerは  
3巡目をラフ。♠1♣2のルーザーは避けられないので、メイクには♥Kのフィネスが効き、  
♠Kが取れることが条件となる。そこで♦4を出してダミ-の♦Qに入り、♥4を引いて  
ハンドからは♥Jを出しフィネスを試みる。これが通るのでハンドから♠Kに向けて

♠3を出す。再度ダミ-に入れるので、♥Kのフィネスが可能となり4メイク。

## NO. 10

N E S W  
1♣ 1♦ P  
2♦ X 3♦ P  
end

Nの2♦レイズにEがダブル(テイクアウト)を掛けたのに対して、Sがパスせずに3♦  
をビッドしたのはWに自由に2の台でメジャーをビッドさせないため。

パスするとWが2♥をビッドしEが♥4枚あれば3♥まで競ってくる可能性が高い。

3♦/S OL: ♥J ♦を刈り上げたあと、ダミ-ら♣を2回引けば4メイクは固い。

3♥/Wは1ダウン。

## NO. 11

N E S W  
P P 1NT  
P 2♥ P 2♠  
P 3♣ P 3♦  
P 3♥ P 3♠  
P 4NT P 5♥  
P 6♠ end

1NTの後、JacobyTr. 経由の2♠の後の、Eの3♠は♠6枚を示し、♣はセカンドスツ  
かストップ(2ndまで)を示す、スラムInvitation。この後の3♦、3♥はAを示し、3♠  
は♠3枚を示す。♠2枚なら3NTをビッドする。4NTはRKCBで5♥はキ-カード2枚を示す。  
6♠/W OL: ♣A or ♥6(いずれもそのスツにKを期待して)。

6メイクは固い。

スラムに行くか、行かないかの主導権は1NTオーブナーのパートナーにあり。

## NO. 12

N E S W  
1♠ 2♣ P P  
2♥ 3♣ P end

Nがリビッドで2♥をビッドした時は、♥♠が8枚フィットしか見えない

Sは3の台まで競ることはしないが、2♠をリビッドすると3♠まで

セリ上がる可能性がある(右)。

3♣/W OL: ♠J 3メイク(♣Kをフィネスして)

3♠/N OL: ♣Q ダミ-へのエントリーがないので1ダウンになる可能性高い。

N E S W  
1♠ 2♣ P P  
2♠ 3♣ 3♠ end

## NO. 13

N E S W  
P P 1♠ X  
P 2♥ P 5♦  
end

Wのハンドはスラムを狙いたいハンドであるが、Sが1♠でオープンしたのでビッドが難しく  
なった。1♠に対してWは♦でやれば3ルーザーしか無いハンドなので、直ちに5♦をビッド  
することも考えられるが、取りあえずダブルし、リビッドで5♦(-450を覚悟して+500を狙って

ギャンブルする場合は6♦)をビッドする。何れにしてもこのハンドを正確には伝えていない。  
OLが何でも5♦は5メイク。6♦はメイクの方策なし。

## NO. 14

N E S W  
P 1♦ 2♣  
P P 3♦ P  
3NT end  
(P)

Sの1♦にWが2♣のOCをするとNはビッドが難しく、1度パスした  
のち、Sの3♦のジャンプリビッドに、パスするかSは♠にAKQの中  
1枚は持っていると考えて3NTをビッドするか迷う。WのOCがない  
場合には(右)ゲームを狙うとすれば3NTをビッドする。

3NT/N OL: ♠6 Wが2♣のOCをした時は♣8もあり得る。

♠6→♠5→?? Wは何を出すか? Eの♠6は4th bestと考えられるので普通3rd

ハンドのWは♠Aを出す。ただし、このハンドのダミ-を見ると、Declarerは早い機会に♦をフィネスして来て♦KでWに  
入ると予想される。♠KXXがNにある(Eには♠JXX6Xの5枚あり)とすると、OLにWが♠Aを出し、♠Qをリターンすると  
Declarerは1度ダックして、3巡目の♠を♠Kで勝つので、♦KでWに入った時に♠が返せなくなっている。そこでWは

N E S W  
P 1♦ P  
1♥ P 3♦ P  
3NT end

OLの♠に対しては**迷わず♠Qを出すのが良い**。Declarerが♠KXXを持っている時、♠AをEが持っていることが予想されるので♠Kで勝たずに♠Qに勝たすことは難しい(♦のフィネスが成功する確率50%ある)。♦KでWに入った時に、♠Aをとり♠3を返すことで3NTは1ダウンになる。なお、♠KがEにある時には♠Qが勝つので♠Aを取り、♠3を返せばNが♠JXXXの4枚を持っていても全部取れることになり、結局1ダウンになる。  
このハンドは3rd ハイを出さないのがベストディフェンスになる特異なケースである。

## NO. 15

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W
		P	2♣			P	2♣			P	2NT			P	2♠
P	2♦	P	2♠	P	2♦	P	2♠	P	3NT	end	P	2NT	P	3NT	
P	3♦	P	3NT	P	3♦	P	6♦	or(P	5♦	P	6♦)	end			
end				end											

Wは22hcpの強いハンドなのでペアのビッドスタイルで色々なビッドが考えられる。結局コントラクトは3NTor6♦になる。2♣(strong2)に対する2♦は**ネガティブ or リレー**であるが、Wが2♠を示した後の3♦はWから見ると♦はKQを含む6枚以上で♠のサポートは2枚以下6~7hcpと考えられる(♠2枚のほぼバランスハンドは2NT(3NT)をビッドするはず)。ここでWはスラムはあきらめて**確実な3NTをビッド**するか、次の様な考えから**6♦をビッド**するかに分かれる。即ち、♦を切り札に考えると、♦6♣1♠4(AKQと5枚目)の11トリックが確実で、♥AがSにある(50%)かNに有っても♥QがEにある(約15%)場合はスラムが出来ると考えて、やや冒険ながら6♦をビッドしても良いと考える。(♥AがNにある時でもOLが♥になるとは限らず、メイクのチャンスは増える) 一方、Wが2NTや2♠(strong)でオープンすると3NTで終わりそうである(Eはシングルトンスーツが無いので♦5はビッドし難い)。  
6♦/E OL:♠K ダミ-の♣Aで勝ち、♥K、♥Aと♥を2巡集めると♥が3-1の分かれが判明するが、♠A♠Kを取り♠5を引いてハンドの♥10でハイラフして、♥3を出して最後の♥を刈りながらダミ-の♥Jに入り、♠Q♠8を取って、ハンドから♠と♥のルーザーを捨てれば、あと♥Aに負けて6メイクする。

## NO. 16

N	E	S	W
			1♣
P	1♥	P	2♥
P	4♥	end	

SはA3枚あるハンドながらOC出来ない。

4♥/E OL:♠A 開いたダミ-からSには、若しNが♦か♠にKを持っていればコントラクトは落ちる可能性が期待できる。そこで、♦A、♠Aを取ってNにKが期待されるスーツを出す。Nは♦Aには♦6を♠Aには♠9(Kを持っているので大きいカード)をフォローするべきである。4トリック目にSは♠を出すことでダウンさせることが出来る。

## NO. 17

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
3♠	P	4♠	end

2/1システムの3枚サポートで直接の2♠レイズと1NT経由の2♠を区別しているペアの場合では、Nは3♠のInvitationでなく直接4♠をビッドして良い。

4♠/N OL:♠Q→♣3→♣9→♠2 DeclarerはOLをハンドでラフし、♥A、♥Kを取ってダミ-から♦Qを引いてそのまま流してきたので、Sは♦Kで勝った。ここで何を出すべきか？

Nの♠は6枚で♦AJを持っていそうであり、♦でダミ-の♥のルーザーを捨てられる恐れがあるので、Wに♥Kを期待して♥4を出すのが面白い。♥KがNにある時は結果的に損になるかも知れないが、コントラクトを破るチャンスであり挑戦の価値がある。♥で3トリック取れて1ダウンになる。

## NO. 18

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W			
		P	1NT	2♣			P	1NT	2♠			P	1NT	P
2♦	P	2♥	2♠	4♦	P	4♥	end	2♦	P	2♥	P			
P	P	3♥	P	(2♠は♠が6枚以上)				2NT	P	3NT	end			
P(4♥)	end													

Sの1NTに対してWがOCをするとシステムONの時はJacobyTr.かTexasTr. 経由で4♥/Sになり(左・中)、WがOCしないと3NT/Sになりそうである。

(2♠はHamiltonOC 1スーツが長い)

4♥/S OL:♠K→♣4→♣7→♣2 (Eは♠Qがあるので♣7を出す)。♠A、♠Jと続けて、Eは♠Qでオーバーテイクして♠6を返す。Declarerは♠Aで取り、♥を集めるが♦で2ルーザー生じて2ダウンになる。

3NT/S OL:♠10 (♠のエントリーを頼りに長い♠のエスタブリッシュを狙う) ♠Jが勝てるので、♠2♥5♦2の取り逃げで3メイクする。OLが♠Kなら1ダウンになるが、リードするのが難しい。

尚、2♠/Wは1ダウンになる。

## NO. 19

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W		
		1♥	X			1♥	2♦				P	1♦	
XX	1♠	2♥	P	P	P	2♥	P			P	1♠	2♥	X
3♥	P	4♥	end	3♥	P	4♥	end			P	2♠	3♥	3♠
				(P)						end			

Sは♥が7枚のハンドであるが10hcpあるので、3♥のプリエンティブよりも、1♥でオープンしたい。Sでオープンせずパスする人も少数あるかも知れない(右)。Wは2♦のOCかダブル(♠が3枚しか無いのが欠点)。何れにしてもSが1♥で出ると

4♥/S になる(左・中)。 OL:♠K 続いて♠Aをとり、Sに♠Qが有っても、ダミ-でディスカードしても損になるスーツはないと考えて、♠4を出した。Declarerはダミ-から♣3を捨ててハンドの♠Qで勝った。これで♥Qを捕まえることが出来れば、4メイクが見えたが、逆に♥Qを捕まえないとメイクは不可能である。♥の分かれが2-2(38%)か3-1(50%)か♥Qがどちらにあると考えるかはゲスの問題である。

Qの抜けている9枚カードはAKと取るのが基本とされている(成功率約53%)。この場合はWがビッドしているので♥QがWにある可能性が高い(?)と考えられ、ハンドら♥2を出してダミ-の♥Kに入り、♥7を引いて♥Aを出すことになり、♥Qが捕まらずに1ダウンする。ダミ-からハンドに向けてフィネスをすれば4メイク出来るが、大半のペアはフィネスをしないの

でダウンしても気にする必要はない。

但し、試合の終盤でギャンブルを必要とする状態なら自己責任でフィネスをしても良いと考えます(パートナーシップの維持に配慮は必要)。3♠/E は2ダウンになりそうである。

## NO. 20

N	E	S	W	1NT-forcing・2/1システムでもEは4枚サポートなので、1NTより3♥のジャンプレイズでレスポンスするのが良い。
			1♥	
P	3♥	P	4♥	4♥/W OL:♣3(他のスーツはリードしたくない)
end				Declarerは♠の2ルーザーは避けられないので、メイクには♥を1ルーザーに止める必要がある。KQ9Xの4枚が抜けている場合に1ルーザーにする方法は？

① Aを取り、Jor10を出して負けに行く ② ダミーからJを引きこれにKorQが被せられなければそのまま流し、2度目もダミーから引いてKorQが出なければ、ハンドから10を出す。1ルーザーに出来る確率は①②共に同じで約63%である。このハンドは①②どちらでも4メイクする。なお、KQ8Xが抜けている時では②が約75%、①が約63%の確率で1ルーザーに出来る計算になる。但し、成否は時の運！

## NO. 21

N	E	S	W	4♥/E OL:♣4 ♣のOLをNは♣Aで取り、♠10をリターン。
P	1♥	P	1♠	♥はKJ10を含む5枚が抜けているので3-2のブレイクでも♥KがSにない限り
P	2♦	P	3♥	2ルーザー出る可能性が高く、♣の3巡目でハンドの♠7を捨てて♠のルーザー
P	4♥	end		を消しても、♦でノールーザーにしなければならない。

♠10のリターンを♠Aで勝ち、♣Qを出してダミーの♣Kでオーバーテイクし、♣Jを引いてハンドからは♠7を捨てる。♥7を引いてハンドの♥Aで勝ち、♥3を出す(Sに♥Kを期待するプレー)。このハンドは♥KがNに有り、♥で2ルーザー生じるので、後は♦Qの両ウエイフィネスが成功するかどうかメイクのカギとなる。♦3-3の分かれの時はフィネスの方向を当てれば♦で4トリック取れるが、4-2の場合に備えて、♦Qを含む4枚がSにあると考える時は、ハンドから♦10出しフィネスすることで問題がないが、Nにあると考える時はEでブロックしない様にハンドから♦10を出して♦Aでオーバーテイクし、♦9を引いてフィネスをする必要がある。これに対してNが♦Qを被せると、Wへのエントリーがないので、再度の♦のフィネスが出来ないので、♦8の在り処によっては4枚目の♦7が取れるとは限らない。このハンドは♦3-3で4メイク。尚、OLが♦の時は、Nから♦Qが出るので簡単に4メイクする。

## 【あとがき】

No. 2、4、9、20、21はメイクが簡単でない状況でのDeclarerの慎重なプレー方針が大切です。少しでもメイクのチャンスがあれば諦めずにトライすること。

No. 7は安全プレーとしてのホールドアップがキーポイントになる。

No. 5、8、10、12は競り合いビッドになるが何処まで競り上がるかの判断は難しく、面白い点でもある。

No. 5の様に互いに5の台のゲームがあるハンドは珍しく200~300ゲームに1回位ではないかと思えます。

No. 6、14、17ではDefense側に立つての攻撃的な思考の参考にしてください。No. 16はパートナーのスーツフォローがディフェンスのキーポイントになります。

以上